

平成27年度 小矢部市議会 議会報告会 報告書

開催年月日	平成27年10月22日(木)			会場名	荒川公民館 ホール(2階)	
開始時刻	午後7時			終了時刻	午後8時39分	
参加者数	男	40人	女	6人	合計	46人
出席議員	宮西 佐作		砂田 喜昭		尾山 喜次	
	石田 義弘 (議長)		福島 正力		藤本 雅明	
司会進行	石田 義弘 (議長)			記録	議会事務局	

議会報告会での意見交換(概要)

意見等の要旨	議員回答の要旨
<p>・石動駅での折返し運転について【事前提出あり】 石動駅で折返し運転することにより、鉄道利用による運輸収入があいの風とやま鉄道の売上増加に反映されると思う。石動駅での折返し運転についての要望を県に提出することがまとめられたということだが、どのように認識しているか。 石動駅には上り線から下り線に行く路線は敷設されている。あと信号機を付ければよいということなので、石動駅周辺整備事業の中に取り入れてほしいと思うが、どのように考えているか。</p>	<p>石動駅での折返し運転については、意見としては提出されていたということですが、今はまだ検討されている段階ではないかと思っています。 石動駅での折返し運転については、メリットとデメリット、それぞれあると思っていますし、何より、日頃から通勤・通学で鉄道を利用しておられる方々のご意見も様々だと思っています。 今言われたことも含めて、議会としても注視していきたいと思っています。</p>
<p>・石動駅利用者の増加について あいの風とやま鉄道の利用者を増加させるには、南北自由通路の整備を優先すべきではないか。石動駅にエレベーター付き跨線橋を整備されたが、利用者はどれほどいるものか。それよりも、南北自由通路を整備したほうが石動駅や鉄道の利用者は増加するのではないか。</p>	<p>石動駅周辺整備事業の中でも、南北自由通路の整備については一番目に取り組むべき課題だと思っています。南北自由通路の整備については、全体計画約37億円の事業費のうち、約22億円ということで計画しているところです。</p>
<p>・議員定数について</p>	<p>※他の会場で同様のご意見がありました。 ※回答は総合会館のページをご参照ください。</p>
<p>・市職員等の天下りについて</p>	<p>※他の会場で同様のご意見がありました。 ※回答は総合会館のページをご参照ください。</p>
<p>・人口対策等特別委員会の取組について 人口対策等特別委員会は、人口推移等を予測しながら調査研究していくということであった。アウトレットモールの従業員アンケートも参考にする部分が多いと思うが、30年というのはあつという間であり、スピード感が大切だと思う。今は調査研究というレベルだが、それだけで終わってしまうのではないか。今後、どのようなビジョンを持って、どのようなスピード感で取り組もうとしているのか。また、委員会として何か行動に移すという考えはあるのか。</p>	<p>人口増対策については、小矢部市でも様々な独自施策を講じています。良い施策であれば、他市も同じような施策に取り組むことになるので、少しずつ改良しなければならないと思っています。 良い施策については、積極的に、スピード感を持って、市当局に提言していきたいと思っています。市民の皆さん自身も考えて、良い案があれば教えていただきたいと思っていますし、今の小矢部市の施策をもっとPRしてほしいと思います。 人口対策は、行政だけが進めるのは難しいと思っていますし、限りがあると思っています。今後とも、市当局にはスピード感を持って進めるように提言していきたいと思っています。</p>

平成27年度 小矢部市議会 議会報告会 報告書

開催年月日	平成27年10月22日(木)	会場名	荒川公民館 ホール(2階)
議会報告会での意見交換(概要)			
意見等の要旨		議員回答の要旨	
<p>・公共料金について 小矢部市に引っ越してきた方が、1ヶ月分の水道料金の請求を見て2ヶ月分の料金ではないのかと言われた。水道料金が高いということである。 市の水道事業は剰余金があり、また県の収支を見るとトントンということであった。議員一丸となって、県水を安く買わせてほしいということで署名を集めてはどうか。 現在住んでいる市民が、住んでいて良かったと思えるように取組を進めてほしい。</p>		<p>水道料金については、県企業局がベースになる部分を決めており、プラスαの部分については各市町村でバラバラになっています。 水道料金が比較的高いということは承知しています。小矢部市には水源が2ヶ所あり、その按分を変えれば水道料金を下げることができるのではないかとこともあります。 水道料金を引き下げため、補助するなどの方法もあると思いますが、これまでの経過もあります。しこりの残らないような形で、周囲の状況を見ながら進めていきたいと思えます。</p>	
<p>・大谷博物館等について 大谷博物館の駐車場整備ということで700万円の予算が計上されている。 人の噂であるが、以前道の駅で、観光客の方が大谷博物館への経路を聞いたところ、「そんなところは知らない」と答えられたという。多くの観光客が集まる施設であり、そのような(知らないという)ことではいけないと思う。もう少し案内する力を付けてほしい。 大谷兄弟は、小矢部市に多大なる功績を残しておられる。大谷兄弟の功績に対して、儀式等の開催を検討してはいいのか。</p>		<p>今ほどの話については、道の駅に確認しています。確認したところ、たまたま休憩時間に、臨時の方がどなたかに問い合わせがあったということです。確かに道の駅は観光案内所でもありますので、そういう意味では少し欠けていたと思っています。 大谷兄弟は名誉市民ですが、何か讃えることができないか市当局とも話をしてみたいと思えます。</p>	